

国際ロータリー第2560地区
スローガン

ロータリーはステージ・
みんなが輝く！

高田ロータリークラブ
会長方針

ロータリーに共に参加し、
共に学び、共に楽しもう



2024-2025年度

国際ロータリー会長

ステファニーA.アーチック

第2560地区ガバナー

南雲博文

高田ロータリークラブ会長

飯塚宏佳

幹事

細野仁

広報・会報・雑誌委員会：

箕輪賢一 倉田 亮 阿曾 晋

第 36 回例会 6 月 13 日(金)

No.36

会長挨拶

●飯塚 宏佳



こんにちは。今日を除いて残りあと2回です。

今日はクラブ協議会ですので、私も今年度の振り返りをしたいと思います。

今年度始めるにあたって、ロータリーに共に参加し、共に学び、共に楽しもうという方針を掲げさせていただきました。残念ながら例会出席率ジャスト100%は無かったかも知れませんが、100%を超えたこともあり、また新会員の出席も多かったように思います。皆様1年間楽しんでいただけましたでしょうか？

それとは別に2つ、方針と言いますか心がけた事がございます。

一つはガバナーの重点目標になるべく沿う活動をしようという事です。それに関してはまずガバナー公式訪問をグループで行った事です。周りが高田 RC は断るだろうと思っていた中、手を上げさせていただきました。和泉ガバナー補佐が上機嫌で帰られたので、成功したと言えると思っています。

そして近隣クラブとの連携という事では、財団補助金プロジェクトを4クラブで行いました。こちらに関しては財団委員長の橋詰さんには大変ご苦勞をおかけしましたが、無事成果を出せ各校長先生から感謝のお言葉を頂きました。また女性会員間の交流では（私は男性ですので勿論動けませんので）直江津 RC の品川会長にお願いして、上越の女性会員で女子会を催して貰いました。こちらも最初必ずしも快諾いただけた訳ではなかったのですが、終わってからは「またやりたいね」と仰っていただけました。

もう一つは高田 RAC の再生です。このところのアクトは会長との連絡も取れず、また RI の方針により独立しているので、クラブの存続が非常に不安視されていました。今年度始めるにあたり、高坂さんに委員長を依頼して、多少の荒療治でも良いから何とかお願いしますと頼み込んだ訳ですが、今週の火曜日、青少年奉仕委員会の引継ぎ会にて、来期4名での活動が出来ることになりました。高坂委員長本当にありがとうございました。

このように1年間私が頑張ったり苦勞したりした訳ではなく、ひたすら皆さんにお願いして頑張っていたいて、ようやく形になったのかなと思います。皆さんご苦勞様でした、大変有難うございました。各委員会の委員長さんからは後ほど、クラブ協議会にて発表をお願いいたします。

以上となります。



出席報告

出席率 100%

メイクアップ

大谷光夫君・飯塚宏佳君・細野 仁君：6/7 新潟西 RC 創立 50 周年記念式典

ニコニコ BOX 紹介

渡邊 隆君：この度、関根学園男子バレーがインターハイに出場することになりました。日頃の皆様のご支援に感謝します。なお、クラウドなどを立ち上げますので、支援とご協力をお願いします。
山崎公一君：今までありがとうございました。必ず戻ってきたいと思います。引き続き宜しくお願い致します。

委員会報告

親睦委員会：6 月の会員お誕生日各お祝い

会員インフォメーション



山崎公一君：退会の挨拶

西山要耕君：7/4 精神的依存について講演会のお知らせ

幹事報告

配布物：週報No.35、クラブ協議会資料、
7/4 精神的依存について講演会チラシ

クラブ協議会 2025-26 年度委員会活動報告

◆クラブ奉仕A 霜村 浩君



会長、各委員長からの方針伝達、連携を図るため、昨年 6 月、合同委員会を開催しました。
この一年間、会員数名の入れ替わりはありましたが、結果として会員増強に繋げることが出来ませんでした。

◆職業分類・ロータリー情報委員会 羽深委員長



- ・新会員の職業分類を確定しました
- ・入会者 高田 RC6 名
衛星クラブ 1 名
- ・退会者 高田 RC7 名
衛星クラブ 0 名

◆衛星クラブ委員会 山崎委員長



①今年度当初は前年度から 3 名減の 10 名でスタート、4 月に 1 名増で現在 11 名だが、6/30 に 2 名減の予定で次年度（2025-2026）は 9 名でスタート。
②衛星クラブ単独事業の実施
・メンバーのお店訪問（izen 高田 多賀様：10 月・すりみ屋様：5 月）

- ・新入会員勧誘活動：3 月
- ・高田城址公園早朝清掃活動：4 月（ロータリアン参加 11 名）
- ・通常総会：12 月（親会より 4 名参加：飯塚会長・細野幹事・山崎委員長・西山副委員長）
- ③月 1 回の合同例会以外の親会例会（移動・夜例会含む）を増加（前年比増）
 - ・通常例会出席者：前年度 59 人、今年度 35 人、前年度比-14 人*会員減少も影響
 - ・親睦例会出席者：前年度 14 人、今年度 15 人、前年度比+1 人
- ④ファイヤーサイドミーティング等ロータリー研修・大会等親会行事への積極参加によるロータリアンとしての意識・理解の醸成（各会員最低 1 回参加）
- ・地区行事出席者：前年度 8 人、今年度 9 人、前年度比+1 人
- ・ロータリアンとしての基本活動である寄付（ロータリー財団・米山奨学金）・各種募金行為への積極的行動に向けた意識醸成・勧奨
- ・実施寄付及び募金
ロータリー財団基金への寄付（9 万円）

ポリオワクチン基金への寄付（上記包含）
米山記念奨学会基金への寄付（5 万円）
能登豪雨募金活動への寄付（個人募金）

◆クラブ奉仕B 吉原耕一君



報告内容

- ・飯塚年度開始の 7/14 に 4 委員会の合同委員会を開催しました。会長からの各委員会への要望を確認し、4 委員会の活動調整を話し合い、飯塚年度盛り上げのために氣勢を上げました。
- ・年度後半の委員会は開催できませんでした。
- ・飯塚会長の「ロータリーに共に参加し、共に学び、共に楽しもう」の方針の具現化に多少でも貢献できたかと思ひます。

◆職業奉仕委員会 吉原委員長

- ・11/1 上越医師会館で健康診断 11 名参加
- ・移動例会は、岩の原葡萄園様への 1 回のみとなりました。

◆出席ニコニコ BOX 委員会 鈴木委員長



副委員長に佐藤憲二さん、委員に福田聖さん小柳勝司さん宮下敦さんの 5 人で 1 年間活動しました。
・新たな取り組みもできずに 1 年が過ぎ去ってしまいました。
・もう少ししこやかに近況報告ができれば良かったです。
・1 年間ありがとうございました。
特に親睦委員会さんにはお世話になりました。

◆プログラム委員会 齋藤委員長



- ・本年度の卓話実施回数は前期 9 回、後期 10 回で合計 19 回実施しました。
- ・講師については林副委員長の手を煩わす事が多かったので、大いなる謝意を表す次第です。
- ・女性講師を多くしようと思いましたが中々難しかったです。
- ・私見ではありますが、謝礼について今のままでも良いと思いますが、第 7 分区以外の地域から講師をお願いした時は、決まった交通費くらいを別に差し上げるようにしたらよいのではないかと思います。そうでないと離れた地域から中々講師をお願いするのが難しいのではないかと思います。

◆親睦委員会



加藤委員長

- ・年6回予定の親睦例会後6/27最終例会を残し無事完了の予定です。本年度は新たな試みとしてスマイルBOX増強を含めミニ抽選会毎回開催した所、毎回好評の様子でした。
- ・毎月の誕生祝も無事完了し、結婚祝いにおいては都合により欠席されたメンバーへは直接お届けをさせて頂きました。
- ・各例会においてはSAAのサポートも出来たと存じます。
- ・残念な結果となったのは、納涼会/クリスマス会におけるご家族をお招きできなかった事です。

- ・恒例のオークションを出席ニコニコBOX・親睦委員会の協力をえて、2月7日に行い351,000円の淨財を得ることができました。
- ・能登半島豪雨災害・大船渡大規模森林災害・ミャンマー大地震への支援金を集め、地区ガバナー事務所に送金しました。

◆社会奉仕委員会

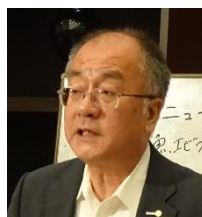


佐藤委員

- ・社会貢献事業として、ロータリー財団と協力し、高田・新井妙高・高田東・越後春日山の各ロータリークラブの協力をえて「利他一善プロジェクト～地域に善の心の輪を広げましょう～」を行い、上越・妙高両市の14の小中学校・こども園の生徒・園児

1,300名以上の参加をえて行うことができました。

◆青少年奉仕委員会 高坂委員長



高田ローターアクト

期首1名と解散も危ぶまれましたが、期中2名入会、1名退会、5月末現在会員2名、更に7月1名入会決定、他1名入会濃厚と来期も存続させることができました。

ローターアクト活動は次世代にとって同世代異業種交流による刺激により新しい発想が期待できることから、今後も引き続き高田ローターアクトクラブへの会員紹介をお願い致します。

例会卓話の実施

青少年奉仕月間に併せ5月30日に例会卓話を行いました。



<お誕生日>

赤須義洋君
渡邊茂雄君
宮下 敦君
石倉 悟君

<結婚記念日>

石田誠夫君
山本 智君
梅津真揮夫君
小師智彦君

